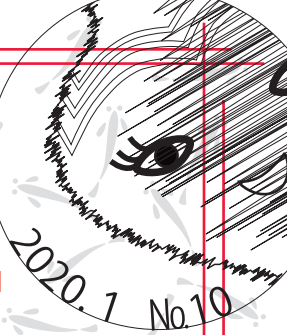


どきどき通信 No.10



Kikugawa City

令和2年1月発行

菊川市の城を歩こう！

- 楽しみながら城跡ウォーキング -

秋から早春にかけては、城跡などをウォーキングするのに最適な時期です。それは気候が涼しいだけでなく、下草が枯れて地形が見やすくなるからです。

今回は、気軽に楽しみながら散策できる市内の城跡を紹介しましょう。



堀田城 主曲輪

1. 堀田城

曲輪群と多くの堀切で構成されています。室町時代中期頃に横地城の支城として機能したとされ、戦国期に改修されたと考えられています。



横地城 「東の城」堀切

2. 横地城

中世の名族・横地氏の居城。広大な範囲に「東の城」・「中の城」・「西の城」と呼ばれる区域が展開しています。



黒田代官屋敷 水濠

4. 黒田代官屋敷

江戸時代に代官となった黒田氏の居館。屋敷の周囲を水濠が囲み、建物群とともに代官屋敷の構造がよく分かります。



3. 堤城

今川家臣・松井氏が築城したものと考えられています。城の南に川を引き込んで防御に利用したとされています。



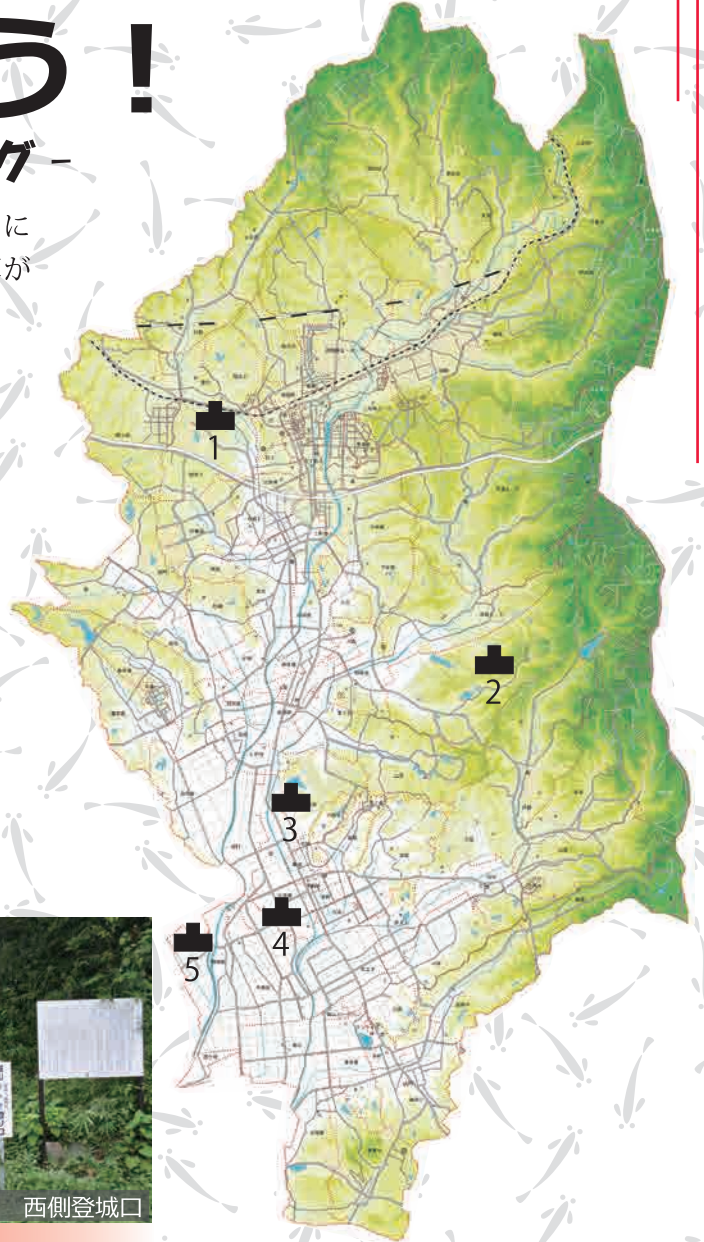
堤城 西側登城口

5. 獅子ヶ鼻岩

徳川家康が高天神城を奪回するために築いた岩の1つです。主曲輪から平野が一望でき、交通の要衝に立地していることを実感できます。



獅子ヶ鼻岩 主曲輪



関連イベント

今回ご紹介した「菊川市の城館」に関連して、特集展示を実施します。

詳細は裏面をご覧ください。